

第1回匝瑳市障害者計画等策定協議会 議事録

会議名等	第1回匝瑳市障害者計画等策定協議会
日時	平成28年12月20日(火) 13:30~15:00
場所	匝瑳市役所議会棟 2階 第2委員会室
出席委員	山崎照子、秋葉吉男、鎌形廣行、向後英夫、鶴之沢勅子、大蔵圭介、島田正仁、椿隆夫、伊藤武、林幸子、塚本清江、西村則子 欠席：熊切茂、山崎優子、江波戸久元
事務局	大木課長、伊藤副主幹、中川主査補
次第	開会 1. 委嘱書交付 2. あいさつ(匝瑳市長 太田安規) 3. 会長及び副会長選任 4. 議事 ①第2次匝瑳市障害者計画の策定概要について ②匝瑳市の障がい者の現状について ③アンケート調査結果の概要について ④第2次匝瑳市障害者計画の構成について 5. その他
資料	・第2次匝瑳市障害者計画の策定概要 ・匝瑳市の障がい者の現状 ・アンケート調査結果の概要 ・第2次匝瑳市障害者計画の構成
議事内容	◎決定事項 ・会長は鎌形廣行委員、副会長は向後英夫委員に決定。 ・パブリックコメント前に、視覚・聴覚障がい者の意見を聴取する聞く機会を設定する。 ・次回会議は1月下旬から2月初旬頃開催予定。 ■開会、委員委嘱、会長選出等 開会 1. 委嘱書交付 2. あいさつ(匝瑳市長 太田安規) 3. 会長及び副会長選任

■議事

4. 議事

①第2次匝瑳市障害者計画の策定概要について

- ・(意見)【会長】①第2次匝瑳市障害者計画の策定概要について、事務局から説明をお願いしたい。
- ▼事務局が資料(第2次匝瑳市障害者計画の策定概要)をもとに内容を説明。
- ・(質問)【会長】①について事務局から説明があったが、各委員からご質問、ご意見等はあるか。
- ・(意見)【全員】なし。
- ・(意見)【会長】それでは、②に移りたい。事務局から説明をお願いしたい。

②匝瑳市の障がい者の現状について

- ▼事務局が資料(匝瑳市の障がい者の現状)をもとに内容を説明。
- ・(質問)【会長】②匝瑳市の障がい者の現状について事務局から説明があったが、各委員からご質問、ご意見等はあるか。
- ・(意見)【委員】聴覚障がい者の年齢構成が分かる資料を作成してほしい。
- ・(回答)【事務局】次回の会議以降にご提示したい。
- ・(意見)【副会長】障がいの程度について、軽度や重度などの具体的な状況が分からないので、内容が分かる資料をいただきたい。
- ・(回答)【事務局】次回の会議以降にご提示したい。
- ・(質問)【副会長】世帯数が増えているが、若い人が増えているのか。
- ・(回答)【事務局】核家族化、世帯の分離が、世帯数増加の主な要因と考えられる。
- ・(意見)【委員】サービスを利用するために世帯分離をするケースもある。
- ・(質問)【委員】精神障がい者について、自立支援医療の受給者には手帳の非所持者を含むとはどういうことか。精神障がい者数は、手帳所持者と受給者の合計と考えてよいか。
- ・(回答)【事務局】自立支援医療の受給には手帳の取得は必須要件ではなく、医師の診断等があれば可能。やはり手帳の取得にためらいがある人も少なくない。受給者数には手帳所持者は全員重複しているため、受給者イコール精神障がい者数と考えられる。
- ・(質問)【委員】視覚障がい者は何人いるか教えてほしい。
- ・(回答)【事務局】平成28年では91人。4年間で11人減少している。
- ・(質問)【会長】そのほか、各委員からご質問、ご意見等はあるか。
- ・(意見)【全員】なし。
- ・(質問)【会長】私の方から質問させていただきたい。飯高特別支援学校はどのような状況になっているか教えてほしい。

- ・(意見)【委員】飯高特別支援学校については、小・中・高等部あり、在校生は40人強、来年は47人の予定。八日市場特別支援学校とは学区が異なるので、両校で一緒に学習することなどは基本的にはない。
- ・(意見)【会長】飯高特別支援学校は八日市場特別支援学校の分校ではないということがよく分かった。それでは③に移りたい。事務局から説明をお願いしたい。

③アンケート調査結果の概要について

▼事務局が資料（アンケート調査結果の概要）をもとに内容を説明。

- ・(質問)【会長】③アンケート調査結果の概要について事務局から説明があったが、各委員からご質問、ご意見等はあるか。
- ・(意見)【委員】回収率は全体で63.0%ということだが、どうなのか。
- ・(回答)【事務局】郵送としては悪くない数字と考えている。
- ・(意見)【委員】対象者は絞り込んだのか。
- ・(回答)【事務局】身体障がい者については半数程度だが、知的と精神の障がい者については入所・入院している方を除く全数に配布した。
- ・(質問)【会長】回収率は他の自治体の調査と比較してどうか。
- ・(回答)【事務局】匝瑳市の本調査の回収率は、相対的にみれば高い印象。
- ・(質問)【委員】差別や虐待経験の質問について、「いままで」という括りであれば、仮に経験があれば残るので数値的に減少しづらくなると思うがいかがか。
- ・(回答)【事務局】お見込みのとおり。
- ・(質問)【委員】要援護者台帳に登録していない障がいのある方の多くは台帳のことを知らなかったようだが、どのような事情からか。
- ・(回答)【事務局】要援護者台帳を整備した平成24年度以降、広報や社会福祉協議会による周知を図りながら、いわゆる手上げ方式、自主申請による登録を推進してきた。個人情報保護の観点もあり、民生委員児童委員や区長に地域を回っていただく中で知り得た情報の範囲で台帳の更新が図られているが、積極的な情報共有やはたらきかけは難しいのが実情。
- ・(質問)【委員】個人情報保護に邪魔されることは多いということか。
- ・(回答)【事務局】障がいのある方が家族の中にいるということを公にしたいくない家庭もあるようだ。
- ・(意見)【委員】もう少し周知が進むと良い。
- ・(回答)【事務局】高齢者支援課のほうでも今後改めて検討していくようだ。台帳を改善していくため、庁内でも部門横断的な検討会を開いているところ。
- ・(意見)【委員】社会福祉推進員を務めているが、この立場で独居高齢者などにはアプローチできても、精神障がいのある方の家庭に入っていくのは難しい。

- ・(意見)【委員】保健所では指定難病の申請受付を行っており、該当者については市町村へ通知している。申請者との面接も、災害を意識した内容で実施し、リスクが高い方の台帳も作っている。災害時対応等の目的が明確であれば市との情報共有は可能だ。
- ・(質問)【委員】台帳は自主登録のようだが、実際の災害時において、市のほうから情報を出すのは全く無理なのか。
- ・(回答)【事務局】本人の同意が基本的には必要。しかし、緊急時においては、情報を開示して対応することになる。
- ・(意見)【委員】アンケートは設問が細かすぎるので読み切れない。前回の4年前にもアンケートは実施したが、その際にもアンケートの実施方法についての不満を伝えた。しかし、今回のアンケートでもそこは改善されておらず、不満が残る。聴覚障がい者としては、コミュニケーションや防災の項目についても結果が報告されていないのは問題と感じる。アンケートを修正して、障がい種別に適したアンケート、障がい種ごとのアンケートなど、もっと配慮して実施していただきたい。
- ・(意見)【会長】事務局で整理して次回の協議会で回答してはどうか。
- ・(回答)【事務局】今回の調査は、既に実施済みであるということをご理解いただきたい。来年度は障害福祉計画の策定も予定している。アンケート実施の是非については今後検討していくことになると思うが、実施する場合には、今回出された貴重なご意見をその場で伝えたい。
- ・(意見)【会長】役所の担当者は変わるので、引き継ぎがうまくできるかが問題。貴重なご意見なので、見直しに反映させる方法を検討してほしい。
- ・(意見)【委員】視覚障がい者は資料を全く読むことができない。アンケートもボランティアの方に協力してもらって回答するしかない。点字の調査票があればよいのだが、費用や時間の面で現実的には難しいはず。音声化なども含め、視覚障がい者に配慮した方法を工夫してほしい。
- ・(意見)【会長】今後、改善を検討してほしい。
- ・(回答)【事務局】ご指摘のことを全く考慮しないわけではなかったが、実際問題として難しかった。アンケートの内容も協議会で審議できればよかったが、日程的に先行して実施させていただいた。前回の課題の引き継ぎが満足のいく対応ができずに申し訳ないと思う。次回、アンケートを実施する際には、ご意見を踏まえて検討したい。今回はご理解をいただきたい。
- ・(意見)【委員】アンケートの課題をこれから計画に盛り込んでいくことになると思うが、5年後にも同様のアンケートを実施して、どう変わったか比較することが必要。その際には、点字の調査票やアンケートの取り方などを工夫してほしい。

- ・(質問)【会長】今回、事務局のほうで、各障がい者団体に個別のヒアリングを実施し、アンケートの補足をしてはどうか。
- ・(意見)【委員】ぜひやっていただきたい。手話を通じて対面で話した方がアンケートよりもスムーズ。実施する際には、手話通訳者をきちんと配置してほしい。
- ・(回答)【事務局】時間的な猶予が十分でないこともあり、この場ですぐに回答はできない。実施についてこれから検討させていただきたい。
- ・(質問)【会長】よろしいか。
- ・(意見)【委員】了解した。

- ・(意見)【委員】視覚障がい者の方にして、会議の資料を事前に説明して差し上げることはできないものか。
- ・(意見)【委員】申し訳ない思いもあったが、以前は、職員の方に読み上げて説明していただいたこともあった。
- ・(回答)【事務局】次回の会議の資料はお届けする際には、説明させていただきたい。
- ・(質問)【会長】よろしいか。
- ・(意見)【委員】了解した。
- ・(質問)【会長】そのほか、各委員からご質問、ご意見等はあるか。
- ・(意見)【全員】なし。
- ・(意見)【会長】それでは④に移りたい。事務局から説明をお願いしたい。

④第2次匝瑳市障害者計画の構成について

▼事務局が資料（第2次匝瑳市障害者計画の構成）をもとに内容を説明。

- ・(質問)【会長】④第2次匝瑳市障害者計画の構成について事務局から説明があったが、各委員からご質問、ご意見等はあるか。
- ・(意見)【委員】「情報・コミュニケーション」を節として取り上げてほしい。
- ・(回答)【事務局】その内容については第1節に含める予定としていたが、外に出すように構成を変更したい。
- ・(質問)【委員】国の計画にある「行政サービス等における配慮」は、市の計画にも内容として入ってくるのか。
- ・(回答)【事務局】5節の中に盛り込む予定でいる。
- ・(質問)【会長】そのほか、各委員からご質問、ご意見等はあるか。
- ・(意見)【全員】なし。
- ・(意見)【会長】それでは次に移りたい。

5. その他

- ・(質問)【会長】 その他として、事務局から何かあるか。
- ・(回答)【事務局】 次回会議については、1月下旬から2月初旬に開催したい。資料については事前に配布する。
- ・(質問)【委員】 3月までに策定は完了するのか。その後、議会に報告するのか。
- ・(回答)【事務局】 本会での審議、パブリックコメントを経て、年度内に策定を完了させ、6月議会に報告する予定。皆様にはご協力のほどよろしくお願いしたい。
- ・(意見)【委員】 パブリックコメントについては、聴覚障がい者の意見を聞く会を設けてほしい。
- ・(回答)【事務局】 パブリックコメントではなく、実施前の策定段階において、意見をうかがう機会を調整したいと思うが、いかがか。
- ・(意見)【委員】 了解した。
- ・(質問)【会長】 各委員から何かあるか。
- ・(意見)【全員】 なし。
- ・(意見)【会長】 それでは、以上をもって、本日の委員会の議事を終了させていただく。

閉会

以 上